

- PPEは、使用毎に行う通常の点検に加えて、定期的に適任者による詳細点検を受ける必要があります。ペツルは製品の使用期間を通し、12カ月ごとの点検および特殊な状況での使用後の点検を行うことをお勧めします。
 - PPEの点検は、メーカー指定の点検方法に従って行ってください。
- 点検に関する資料はペツルのウェブサイト PETZL.COM からダウンロードできます。

セルフジャミングブーリー

ユーザー情報

氏名
住所

ユーザーID

PPE情報

製品名
個別番号
製造年
購入日
初回使用日

製造者: Petzl, ZI Cidex 105A - 38920 Croles - France



異常なし (G)



注意が必要 (TM)



修理が必要 (TR)



使用不可、廃棄 (R)

N/A

該当なし

1. 製品履歴の把握

使用状況、使用中に生じた特殊な状況 (例: 用具の落下、墜落を止めた、極端な高/低温下での使用または保管、メーカー施設外での改造等):



N/A

2. 予備的観察

個別番号と CE マークが付いていることおよび判読できることを確認してください。
耐用年数を超えていないことを確認してください。
新しい状態にある同一製品と比較して、改造が施されていないことおよびパーツが欠損していないことを確認してください。

3. 可動サイドプレートの状態の確認

- 可動サイドプレートの状態 (変形、ひび、傷、摩耗、腐食など) を確認してください。
- アタッチメントホールの状態 (変形、ひび、傷、摩耗、腐食等) を確認してください。
- 補助アタッチメントホール付きのモデルはその状態 (変形、ひび、傷、摩耗、腐食等) を確認してください。
- リベットの状態 (変形、ひび、傷、摩耗、腐食、遊びの不足等) を確認してください。
- サイドプレートが正しく回転することを確認してください。

4. サイドプレートの開閉とロックシステムの確認

- ロックシステムの状態と機能 (変形、ひび、傷、摩耗、汚れ、スプリングの戻り等) を確認してください。

5. カムの点検

- ゲートの状態 (変形、ひび、傷、摩耗、腐食、異物の混入等) を確認してください。歯が欠けていないことを確認し、その磨耗具合を点検してください。歯に汚れが付いていない状態にしてください。必要に応じて、ブラシで清掃してください。
- カムの回転およびスプリングの戻りを確認してください。
- カムのキャッチが適切に機能することを確認してください。

6. 滑車の点検

- 滑車の状態 (変形、ひび、傷、摩耗、腐食、異物の混入等) を確認してください。
- 滑車が両方向にスムーズに回転することを確認してください。

7. 機能確認

- ブーリーをアンカーに取り付け、滑車にロープをセットしてください。
- カムの機能を解除した状態で、ロープを両方向に動かしてください。
- カムの機能を有効にした状態で、ロープが一方向には動き、反対方向には動かないことを確認してください。

コメント (確認された不具合や取られた処置について詳しく記入してください)

評価

- 使用を継続することができる
使用を継続することができない

点検者

団体名
日付

次回点検日